

イベント箱

※印の付いた行事等はサポーター向けのものです。

2023

1月



2 (月)・3 (火) ・お正月特別開園・

昔ながらのお正月をお過ごしください。
昔遊び（羽根つき、こま回し、けん玉など）で
楽しみましょう。（開園時間 10:00～15:00）



7 (土) 七草

七草がゆを作りお茶を添えて、神棚にお供えをします



18 (水) ※サポーター研修

寒の餅つき

9:00～12:00

もち米の蒸し方、餅のつき方、返し手のやり方、餅のちぎり方、餅の丸め方等を学びます。奮ってご参加ください。

14 (土) 繭玉飾り

紅白のまゆ玉団子を木の枝にさして飾ります。



14 (土) たくあん漬け体験教室（第3回目）

待ちに待った「樽開け」です。（9:30～12:00）
今年の「民家園特製たくあん」の出来が楽しみです。
当日は、午前11時から販売予定（1本200円）。

| | | | | |
|-----------------------|-----------------------|-----------------------|---------------------------------------|-------------------|
| 8 (日) | 9 (月) | 10 (火) | 11 (水) | 18 (水) |
| ※ イベントチーム会議 13:30～ | ※ 環境整備チーム会議 13:30～ | ※ 情報活動チーム会議 13:30～ | ※ 調整会議 10:00～ ※ 運営委員会 17:00～ | ※ 常勤者会議 13:30～ |

| | | | | | | | |
|--------|----|----|----|----|----|----|----|
| 今月の休園日 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| | 29 | 30 | 31 | | | | |

| サポーター研修 昔遊び | 昔遊び体験教室 | わた工房 | わら工房 |
|---------------------------|-----------------------|---|---|
| 今月は「寒の餅つき」を行うため、昔遊びは行いません | 13:30～16:00 21 (土) | 10:00～11:30 サポーター講習会含む ※6, 13, ※20(金) | 10:00～11:30 サポーター講習会含む ※5, ※19(木) |

2月の行事

民家園の節分 3 (金)

おひな様飾り展示公開

9 (木)～3/7 (火) まで

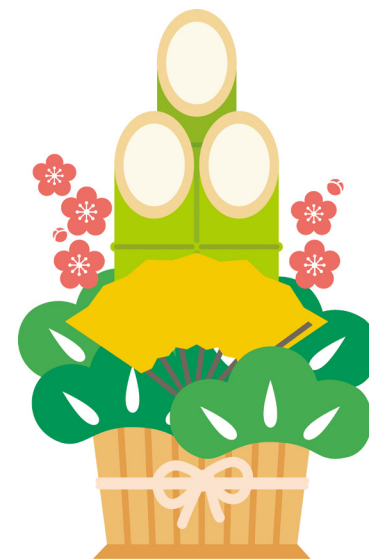


撮影：別所瀧光さん

謹賀新年

本年もスタッフ一同
皆さんのお越しを
お待ちしております
おります

令和五年 初春



12月の活動報告

たくあん漬け体験教室

12/3(土)、17(土)



◀今年の大根はやや細め。例年10樽を漬けるところ、今年は9樽になりました。体験申込者7名。

すす払い

12/14(水)



◀神棚、展示物、家具等を外に出し、竹笹やはたき、雑巾でくまなく清掃しました。参加者は21名。段取りも良く約1時間で終わることができました。



かまどでご飯

12/10(土)



◀サポーター研修として、民家園の田んぼで収穫したお米などをかまどで炊いて、塩にぎりにしていただきました。



小学校社会科学習

12/15(木)、20日(火)

▶15日は新倉小(79名)、20日は第三小(90名)の3年生が、昔の生活の勉強をしました。



私の集団疎開と戦争体験 その3

「悲惨な戦争体験を風化させない気持ち」を持ち続けていきたい

サポーター 別所瀧光さん

集団疎開先から東京都板橋区に帰京する前、私を除く家族全員は命を落としかねない空襲に遭遇していた。その頃の大谷口の住まいの周りは、畑に囲まれ地盤の表面は軟らかい地層となっていたようだ。おそらく軍事工場への誤爆かと思われるが、家の周りに1メートル強の焼夷爆弾7発が落され、幸いにも全てが不発弾だった。裏隣りの家の軒下ぎりぎりに落ちた時の振動はすさまじかったらしい。どうせ死ぬなら私一人だけ残すわけにはいかない、という切羽詰まった親心から、私は疎開先から帰京することになったが、衣類・文房具など重い荷物を背にしなが、父親と上野駅から池袋経由で板橋区大谷口まで歩き、かなり夜も更けた頃に帰宅した。

途中、池袋周辺は小さなビルらしきものが数個見ただけで、見渡す限りの焼け野原といった状態であった。空襲に備えた防空壕とはいっても座敷の床下に約1m50cm程度掘り下げた狭い空間であった。

帰京して間もなく空襲警報が発せられ、その空間に潜り込んだ時、まるで近くの道路で戦艦でも通っているかのような風切り騒音を発しながら、上空を何かが通過して行った。「耳を塞げ!」との父親の



声に急いで耳を抑えた直後、近くで起きたと思われる大きな爆発音と振動、そして風圧の凄さに初体験とはいえ、恐ろしさを感じた。警報解除後、父親と1km先の被爆現場に急行した。そこは小学校だった。大きなすり鉢状の穴が2つあり、校舎は粉々状態だった。すり鉢状の穴の傾斜部分に、白い手足が何本も露出しており、犠牲者が多く出たのではないかと思った。

終戦後、家の近くで不発弾が発見され信管を抜くため一時退避を余儀なくされた。処理後改めて現物を見て、その大きさと仮に破裂した時の恐ろしさに寒気を感じていた。一方、新宿の実家近くに住んでいた今は亡き甥の話では、あたりが焼夷弾によって被災した時は、想像を絶するような熱の上昇によって、耐え切れない多くの人々が神田川に飛び込んでいたようだ。

たまに実家に行った折には、椿山荘下の江戸川公園を散策したいと思っているが、神田川の話ばかりでなく、あらゆる場面での戦争体験などを風化させないような気持ちだけは、心に持ち続けていきたいと思っている。

運営委員会概要報告

- 開催日時 12月7日(水) 午後5時から
- 開催場所 管理棟
- 報告事項 市から

- ① 放水銃格納庫の浸水について
市来年度予算を計上して対応する
- ② 会長不在期間の連絡体制
第一：高倉、第二：今村
- ③ 文化財防火デー消防訓練 1月22日(日)
文化財防火デーで放水銃の使用を要望。市

に訓練実施要領の早めの提示を依頼。

- ④ 市内小学校3年生見学・体験授業の対応について

例年同様の内容で実施する予定

■ 協議事項

- ① 会計処理・会計補助について
会計補助を柳田が担当することを承認。

■ その他

- ・ サポーターが自ら計画して実施するC行事の来期分を1月に企画案として募集する。

※詳細確認は副会長宛てにお願いします。